

天候悪化等に伴う対応について

1 基本的な考え方

- 児童の安全を最優先に考える。
- 近隣の学校と連携し、対応策をとる。

2 台風や降雪等の予報が出ている場合の対応例

- (1) 平常通り
- (2) 1時間遅れ
 - ・9時25分からの始業となり、2校時以降の授業を行う。
 - ・通学班の集合時刻が7時50分の場合、8時50分に集合し登校する。
- (3) 2時間遅れ
 - ・10時25分からの始業となり、3校時以降の授業を行う。
 - ・通学班の集合時刻が7時50分の場合、9時50分に集合し登校する。
- (4) 臨時休業

上記(2)から(4)までの場合、当日午前6時半頃までに、「小学校ほっとメール」でお知らせします。

3 学校に登校した後に想定される例

- (1) 雷雨等により、児童の下校を一時的に留める場合
 - ・その都度、「小学校ほっとメール」でお知らせする予定ですが、場合によってはできないことがあります。
- (2) 降雪等により、児童の下校を早める場合
 - ・可能性がある場合、前日までに、「小学校ほっとメール」でお知らせします。
 - ・最終判断をした時点で、早帰りの下校時刻を、「小学校ほっとメール」でお知らせします。
 - ・保護者の都合により、下校させず、学校での待機を希望される場合、連絡帳で、担任にその旨を伝えてください。電話連絡は、お受けできません。この場合は、予定の下校時刻までに、必ず学校に引き取りに来てください。
- (3) 震度5弱以上を観測した場合
 - ・提出していただいた「緊急引き取り登録カード」に基づき、登録者のみに引き渡します。「小学校ほっとメール」の発信の有無にかかわらず、登録者によるお迎えをお願いします。

(以上です。)